

外務大臣表彰の実施（ポリャコヴァ・サンクトペテルブルク市第83番学校校長）

在サンクトペテルブルク日本国総領事館

9月25日、ポリャコヴァ・サンクトペテルブルク市第83番学校校長の外務大臣表彰授与式が実施されました。

ポリャコヴァ校長は、20年近くにわたりサンクトペテルブルク市第83番学校の校長として同校における日本語教育発展に尽力しており、現在同校では350名以上の児童・生徒が日本語を学んでいます。また、同校長の発意により同校では日本文学、日本史、折り紙及び弓道の授業が行われているほか、茶道や生け花のクラブ活動も実施されています。そのほかにも、同校長は当地を訪れる日本の文化団体との交流を推し進めているほか、そのような団体が実施する行事に児童・生徒を参加させるなど、積極的に文化交流を促進しています。さらに、同校長は、自らの目で日本を見ることが大切との考えの下、国際交流基金や日露青年交流センターが主催する訪日研修に、同校の多くの児童・生徒を参加させています。

このようにポリャコヴァ校長は同校における日本語・日本文化教育の発展及び当地と日本との文化交流・青年交流に多大な貢献を果たしています。

同校長の以上のような功績を讃え、山村総領事は同校長に表彰を授与しました。同校長は、日本の外務大臣からの表彰を受け取れることは光栄であると述べた上で、今後も日露の友好関係の深化のために教員一同尽力していきたいとの意欲を表明しました。

